

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和8年 1月 26 日 (月)
タイトル	第17回深山・板室ダム合同環境美化運動
水土里レポーター名	水土里ネット那須野ヶ原 専務理事 星野恵美子

令和7年10月20日(月)、深山・板室ダム周辺の環境を守るため「深山・板室ダム合同環境美化運動」が行われました。参加者は電源開発株式会社沼原事業所、株式会社 J-POWER ハイテック沼原事業所、大田原市、那須塩原市、栃木県関係機関、当連合関係者などのダムユーザーら計47名が参加し、秋晴れの中、4班に分かれて清掃活動を実施しました。

当連合は木の俣地蔵駐車場から幸乃湯までの区間を担当し、上下から合流する形で歩きながらごみを回収しました。開始前は肌寒さを感じましたが、活動が進むにつれて体も温まり、参加者の中には汗をかくほど熱心に取り組む姿も見られました。新型コロナの影響で一時的に中断していた本活動も一昨年度から再開されています。

一見するときれいに見える道沿いでしたが、実際に歩いてみると空き缶やビニール袋、使い捨て容器などが落ちており、紅葉の落ち葉の下や草むらの中からもごみが見つかりました。中には、長い年月を経て土に半分埋まっていた古い缶もあり、参加者が苦労しながら掘り起こす場面もありました。

ごみを完全になくすことは容易ではありませんが、参加者一人ひとりが“水源を守る”という意識を持ち、自然と触れ合いながら清掃活動を続けることの大切さを実感しました。今後も美しい深山ダムの環境を守るため、地域一体となって取り組んでいきます。



世界かんがい施設遺産

World Heritage Irrigation Structure in Japan

平成29年10月 栃木県内初!

～「那須疏水施設群」が登録～



水土里ネット

〒320-0201 栃木県那須野ヶ原

「地域の財産」みんなで守ろう! かけがえのない 潤いの水

みどり

水土里ネット 那須野ヶ原